



思いやりと笑顔あふれる”レ・コードなまち”にいかっぴ

# 第6次新冠町総合計画

～ダイジェスト版～



この第6次総合計画は、本町の状況と時代の潮流をとらえながら独自性を生かした創意工夫と町民と行政が一体となって各種施策に取組み、たくましく未来に向かって躍進するまち、これからも住み続けたい、住んでみたいまち「新冠町」を築いていくため、基本構想と基本計画によりまちづくりの将来像や進むべき基本方向、必要な施策を体系的に示しています。このリーフレットは、計画の概要を簡潔にまとめたものです。

## 1 健康で安心して暮らせるまちづくり

### (1) 福祉の充実

少子高齢化や核家族化の進行など、社会情勢の変化や多様なニーズに対応するため、行政と町民の協働による地域福祉推進体制の構築を図り、子育て支援体制の充実や地域共生社会実現のための基盤整備を推進し、誰もが住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らせるまちづくりをめざします。

～基本施策～

- ①地域福祉の充実
- ②高齢者福祉の充実
- ③児童福祉の充実
- ④障がい者福祉の充実
- ⑤低所得者福祉の充実
- ⑥アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現

### (2) 健康の維持増進

町民の健康意識を高め、充実した保健事業の提供と各種健康診断の受診率向上や健康管理に対する指導体制の整備により、自身による健康管理及び健康管理意識の醸成、これに対応した環境整備により予防医療を推進するとともに、救急医療の充実と医療・保健・福祉の連携による健康推進体制の拡充を図り、町民一人ひとりが健康で暮らせるまちづくりをめざします。

～基本施策～

- ①保健の充実
- ②医療の充実

## 2 潤いある環境を創出するまちづくり

### (1) 自然環境の保全

地球規模での環境問題が一層深刻化する中、温室効果ガス削減に対する取組みや省エネルギー対策による地球温暖化防止への貢献に取り組むとともに、豊かな自然環境を基軸とする新冠らしい景観の形成を図り、潤いあるまちづくりをめざします。

～基本施策～

- ①地球温暖化対策
- ②景観の形成

### (2) 環境・衛生の向上

自然と共生する循環型社会の確立に向けて、ごみの減量化やリサイクル活動、合併処理浄化槽の普及を促進するとともに、地域が主体となった環境美化による自然環境保護意識の高揚や火葬場・墓地の適正な維持管理により、衛生的で美しい生活環境を創出するまちづくりをめざします。

～基本施策～

- ①ごみ処理・リサイクルの推進
- ②環境衛生・美化活動の推進
- ③火葬場・墓地の維持管理

## 3 快適で暮らしやすいまちづくり

### (1) 社会基盤の向上

少子高齢化の進行やライフスタイルの変化、生活圏域の拡大などを踏まえ、住環境や上下水道、道路など日常生活をはじめ、産業振興や地域経済を支える社会基盤の整備を推進し、快適に暮らすことができるまちづくりをめざします。

～基本施策～

- ①住環境の整備
- ②上水道の整備
- ③下水道・排水施設の整備
- ④道路・交通網の整備

## (2) 利便性の向上

持続可能で安定した公共交通システムの維持・継続に加え、JR日高線に代わる新たな交通システムを確立し、「地域の足」を確保するとともに、新たに整備される情報通信基盤を活用した産業振興や地域振興、生活環境の向上を図り、便利で暮らしやすいまちづくりをめざします。

～基本施策～

- ①公共交通の確保
- ②情報通信基盤の整備

# 4 安全で安心して暮らせるまちづくり

## (1) 安全の確保

近年、激甚化している自然災害により大きな被害が頻発している中、過去の自然災害・被災経験を生かした地域防災・減災体制及び情報伝達体制の充実や、各関係機関と連携した危機管理体制の充実を図るとともに、保安林整備や治山事業の推進、治山ダムや海岸の保全など関連施設の適切な維持管理により、災害に強く安全に暮らせるまちづくりをめざします。

～基本施策～

- ①防災対策の強化
- ②治山・治水の整備
- ③海岸の保全

## (2) 安心の確保

火災をはじめ自然災害や事故などから町民の生命・身体・財産を守るため、火災予防の推進や消防体制、救命率向上を図るための救急・救助体制の充実とともに、子どもや高齢者が交通事故や犯罪に巻き込まれないよう、交通安全運動や防犯活動を推進し、町民が安心して暮らせるまちづくりをめざします。

～基本施策～

- ①消防・救急の強化
- ②交通安全・防犯の強化

# 5 力強く安定した産業づくり

## (1) 農業の振興

農業後継者や新規就農者など担い手の育成・確保をはじめ、農業生産基盤の整備と農地の集約化による効率的な農地利用、農作業の効率化による労働力の軽減、質の高い農畜産物の生産拡大と高収益作物との複合化による経営の安定化を推進し、持続的に発展する力強く安定した農業をめざします。

～基本施策～

- ①担い手の育成・確保
- ②農業生産基盤の確立
- ③稲作振興
- ④野菜振興
- ⑤軽種馬振興
- ⑥酪農振興
- ⑦肉用牛振興

## (2) 林業の振興

多面的な機能を有する森林の適正な管理・保全と多様な森林整備を推進し、持続的な森林資源の確保による安定供給とともに、人工林資源の有効活用・循環利用による森林関連産業の育成を進め、安定した林業・林産業をめざします。

～基本施策～

- ①林業振興

## (3) 水産業の振興

資源管理と漁場造成の推進とともに、漁港及び関連施設の整備促進、既存経営体の育成及び新規漁業就業者の確保・支援により漁業経営基盤の充実を図り、安定したつくり育てる漁業をめざします。

～基本施策～

- ①水産業振興

#### (4) 商・工業の振興

多様化する消費者ニーズや商・工業者を取り巻く環境に対応し、地域農業等と連携した商業機能の向上や新技術・新サービスの導入、新規就業者支援等を図るとともに、各種融資・補助制度の効果的な活用を促進し、商・工業の活性化をめざします。

～基本施策～  
①商・工業振興

#### (5) 観光の振興

観光ニーズに応じた多様な観光メニューの創出など、観光の魅力づくりを推進するとともに、観光拠点施設の整備や情報の発信、様々な主体との広域間連携を推進した観光をめざします。

～基本施策～  
①観光振興

#### (6) 雇用環境の充実

起業の促進、企業誘致などを推進するとともに、各種技能訓練や技能取得を奨励することにより、雇用機会の創出・拡大をめざします。

～基本施策～  
①雇用対策

### 6 郷土を愛し生きる力を育む人づくり

#### (1) 幼・小・中教育の充実

幼児期から連続性のある教育の推進と保育環境の充実を図るとともに、小・中学校における信頼される学校づくりの推進や確かな学力の育成、豊かな心と健やかな体の育成を推進し、生きる力を育む人づくりをめざします。

～基本施策～  
①教育・保育の充実  
②学校教育の充実

#### (2) 生涯教育の充実

町民が生涯にわたって自主的に学ぶことができるよう、個人の成長と地域社会の発展を促す社会教育活動を積極的に推進するとともに、未来ある子どもたちの社会性を育み、健全な成長とライフステージに応じた生涯教育の充実により、郷土を愛する人づくりをめざします。

～基本施策～  
①教育・保育の充実  
②学校教育の充実

### 7 自立したまちづくり

#### (1) 協働のまちづくり

地域における積極的かつ主体的な町民活動の促進とあわせ、広報活動と広聴機能の充実による多様な主体と行政の協働によるまちづくりを推進するとともに、まちの根幹をなす人口確保対策と公有財産の積極的な有効活用によるまちの活性化をめざします。

～基本施策～  
①まちづくりの推進  
②広報広聴の充実

#### (2) 確かな行財政の確立

日々変動する社会情勢において、様々な行政課題に対応した効果的かつ効率的な行政運営と町債残高の圧縮、収納対策を推進した公平かつ効率的な財政運営を推進するとともに、高度化・専門化する行政サービスに対応するため、町行政の枠を超えた広域行政を推進し、確かな行財政を基盤とする自立したまちづくりをめざします。

～基本施策～  
①行政運営の充実  
②財政運営の健全化  
③広域行政の推進

## 時代の潮流

### (1) 人口減少と少子高齢化社会

人口減少と少子高齢化の進行は、生産年齢人口の減少や消費の縮小、地域活力の低下、社会保障制度の維持が困難となるなど、社会経済全般に多大な影響をもたらす懸念があることから、人口減少に歯止めをかけるとともに、時代の変化に対応した様々な施策を展開していく必要があります。

### (2) 高度情報化社会の進展

情報通信技術の飛躍的な発展により、社会経済全般にわたり大きな変革をもたらしています。行政分野においても、防災や教育、医療、保健、福祉など様々な業務における町民サービスの向上や事務の効率化に寄与することが期待されており、個人情報保護や安全性の確保などに十分に配慮しながら、積極的な活用が進められています。

### (3) 安全安心に対する意識の高まり

想定を大きく上回る自然災害や高齢者を狙った詐欺事件、インターネットによる犯罪など日常生活におけるリスクは拡大かつ複雑化しており、防災や安全・安心に対する危機意識は従来にないほど高まっています。誰もが地域で安心して暮らすことのできるよう、地域住民や関係機関などとも連携した取り組みが必要となります。

### (4) 地方分権と行政改革

住民に最も身近な行政主体である市町村は、多様化するニーズに対応した特色ある地域づくりを進めるとともに、自立した行政運営を確立することが求められています。加えて、小規模市町村の財政状況が厳しさを増す中、将来にわたって持続可能なまちづくりを進めるため、行財政改革を積極的に推進し、健全な財政運営を堅持することが重要となります。

## 町の主要課題

### (1) 人口の減少

今後も少子高齢化の影響による人口減少が続くものと見込まれることから、本町の魅力を積極的に発信し、行政と町民が一体となった人口確保対策が必要となります。

### (2) 防災・減災体制の構築

地域防災計画をはじめ各計画の充実・改善を図り、防災・減災に努めるとともに、従前の被害想定にとらわれることのない準備と体制の構築が必要となります。

### (3) 地域福祉の充実

高齢者や障がいのある方、子どもなど支援を必要とする方々を地域で支える体制を整備し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりの実践が必要となります。

#### (4) 地域産業の活性化

地域産業の活性化、産地としての発展や活力を維持していくため、担い手の育成・確保はもとより、異業種間での連携や新技術・新サービスの導入、新分野への進出などの取組みが必要となります。

#### (5) 高度情報化社会への対応

超高速ブロードバンドサービスを受けられる環境の構築により、情報通信基盤を最大限活用しながら行政分野や産業、観光など様々な分野の振興をより一層図っていく必要があります。

#### (6) 地域公共交通の維持・確保

本町において、公共交通を必要とする町民が増加していくと想定されることから、今後はより効率的な地域公共交通の維持・確保が必要となります。

#### (7) 地球環境の保全

再生可能エネルギーや省エネルギー、脱炭素の取組みにより、環境へ負荷の少ない循環型社会の実現のため、地域・家庭・事業者及び行政がそれぞれの立場で行動していくことが必要となります。

#### (8) 明るい未来への人づくり

子どもたちが様々な困難を乗り越え、未来へとたくましく歩みを進められるよう、学校・家庭・地域・行政が一体となり子どもの成長を支えるとともに、町民一人ひとりが生涯にわたり、豊かな学びと活動を展開できる教育の振興・発展が必要となります。

#### (9) 財政健全化の推進

財源の確保に最大限努力し、事務事業の必要性の検証や真に必要な分野に限られた財源を重点的かつ効率的に配分することを基本とした財政運営が重要となります。

### 「レ・コード」の定義と総合計画の反映

#### ♪ 「レ・コード」の定義

20 世紀の音楽遺産であるアナログレコードの収集から端を発した「レ・コード&音楽によるまちづくり」は、平成 30 年 5 月には収集枚数 100 万枚を突破し、単なるレコードを活用したまちおこしだけではなく、「レコード/RE・CORD」と表記し、RE はその頭文字からなるリターン（帰る）、リメンバー（思い出）、リラックス（くつろぐ）、リフレッシュ（回復）などの言葉を指し、CORD はラテン語で「心」という意味で、これらを組み合わせた「レ・コード」は、「大切な心に帰る・心の再生」、さらには、「やさしさ・いやし・ゆとり・やすらぎ」など大きな意味の広がりを持つ言葉（造語）として、本町が独自に生み出したものです。

#### ♪ 総合計画への反映

新しい総合計画においては、第 5 次新冠町総合計画に引き続き「レ・コード」をまちづくりの原点として位置づけ、あらゆる施策の根底には「レ・コード」の持つ意味や精神が反映されております。そして、第 6 次新冠町総合計画の推進を通じて、「レ・コード」という言葉とその持つ意味をまち全体に浸透させ、様々な視線の先に「レ・コード」を追求する活動や取組みが活発に展開され、それらをまちづくりの推進力へと進化させることが必要です。